

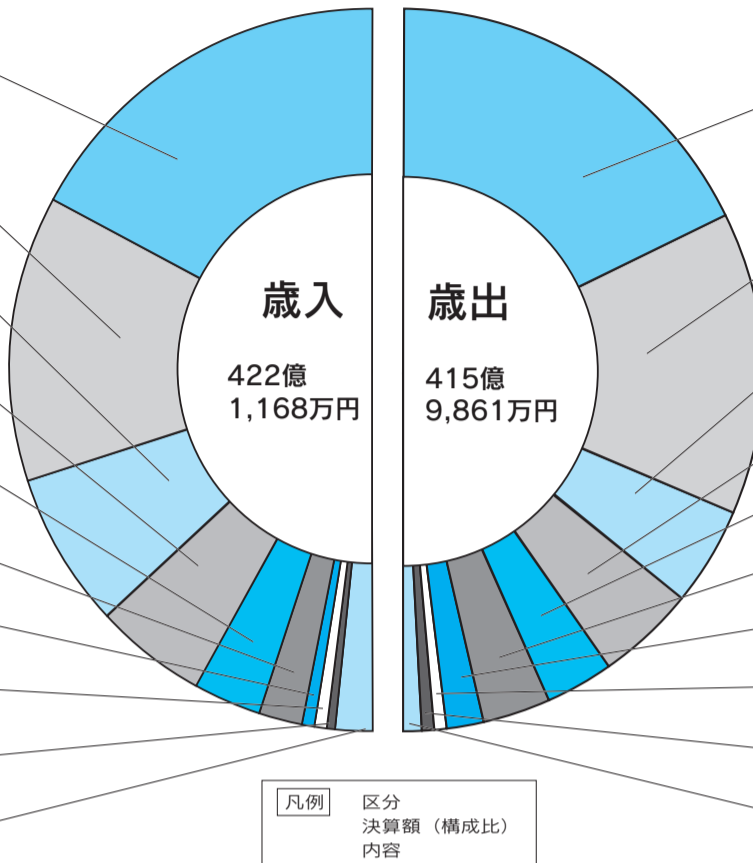
# 令和2年度の市の決算を報告します

問合せ 財政課財政係

一般会計の決算額は、歳入が422億1,168万円、歳出が415億9,861万円となり、差引き6億1,307万円を令和3年度へ繰り越しました。

- 国庫支出金**  
142億9,710万円(33.9%)  
国からの補助金など
- 市税**  
108億8,423万円(25.8%)  
市民税や固定資産税など
- 都支出金**  
58億1,248万円(13.8%)  
都からの補助金など
- 地方交付税**  
42億8,772万円(10.2%)  
所得税、法人税、酒税などを財源とする国からの交付金
- 市債**  
24億6,453万円(5.8%)  
施設の整備を行うためなどに借りるお金
- 地方消費税交付金**  
16億6,932万円(3.9%)  
地方消費税を財源とする国からの交付金
- 諸収入**  
5億9,424万円(1.4%)  
給食費など
- 使用料及び手数料**  
4億3,991万円(1.0%)  
ごみ処理手数料など
- 分担金及び負担金**  
1億6,359万円(0.4%)  
保育料など
- その他**  
15億9,856万円(3.8%)  
市有地の売払いによる収入など

## 一般会計歳入歳出決算額の内訳



- 民生費**  
146億779万円(35.1%)  
子育て世帯、高齢者、体の不自由な方の支援など
- 総務費**  
114億9,744万円(27.6%)  
庁舎などの運営管理、交通安全対策、防犯対策など
- 衛生費**  
36億9,036万円(8.9%)  
ごみ処理、環境対策、健康管理など
- 教育費**  
35億7,141万円(8.6%)  
学校教育や文化・スポーツの振興など
- 土木費**  
26億1,889万円(6.3%)  
道路や公園の整備・維持管理など
- 公債費**  
24億1,657万円(5.8%)  
市が借りているお金の返済
- 消防費**  
14億8,167万円(3.6%)  
災害対策や消防団活動など
- 農林水産業費**  
4億9,252万円(1.2%)  
農林水産業の振興など
- 災害復旧費**  
4億6,355万円(1.1%)  
台風などによる災害の復旧
- その他**  
7億5,841万円(1.8%)  
議会の運営など

※グラフや表が見やすいように、1万円未満を端数調整して表記しています。

## 市民1人当たりの歳出内訳

市民1人当たりが負担したお金(市税) **13万5,753円**  
市民1人当たりに使われたお金 **51万8,835円**

民生費	総務費	衛生費	教育費	土木費
18万2,194円	14万3,401円	4万6,028円	4万4,544円	3万2,664円
公債費	消防費	農林水産業費	災害復旧費	その他
3万140円	1万8,480円	6,143円	5,782円	9,459円

## 各会計の決算状況

区分	予算額	歳入決算額	収入率	歳出決算額	執行率
一般会計	435億7,481万円	422億1,168万円	96.9%	415億9,861万円	95.5%
特別会計	185億4,898万円	179億6,979万円	96.9%	175億7,361万円	94.7%
国民健康保険	85億1,519万円	82億6,702万円	97.1%	80億9,712万円	95.1%
後期高齢者医療	21億8,128万円	21億8,565万円	100.2%	21億6,328万円	99.2%
介護保険	68億2,940万円	68億2,348万円	99.9%	66億2,139万円	97.0%
戸倉財産区	712万円	711万円	100.0%	540万円	75.8%
テレビ受信事業	4,082万円	3,420万円	83.8%	3,420万円	83.8%
秋多都市計画事業武蔵引田駅北口土地区画整理事業	9億7,517万円	6億5,233万円	66.9%	6億5,222万円	66.9%
合計	621億2,379万円	601億8,147万円	96.9%	591億7,222万円	95.2%

※収入率・執行率は1万円未満を四捨五入する前の金額により算出しているため、表記上の金額で算出した割合と異なる場合があります。

## 公営企業会計

区分	収入	支出	予算額	決算額	執行率
下水道事業	収益的収支	収入	22億7,976万円	22億9,424万円	100.6%
	収益的収支	支出	21億9,178万円	20億7,054万円	94.5%
	資本的収支	収入	18億5,576万円	17億6,087万円	94.9%
	資本的収支	支出	26億8,837万円	25億9,495万円	96.5%

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額(8億3,408万円)は、損益勘定留保資金(注)等で補てんしました。

(注) 損益勘定留保資金…減価償却費、たな卸資産減耗費等の収益的収支における現金支出を必要としないものを費用に計上することによって留保される資金のこと。ただし、補てん財源として使用できる額は、これらの費用の合計額から長期前受金戻入や欠損金見込額を控除した額となります。

## 歳出の主な事業

### ○保健・福祉の充実

- 私立保育所運営事業…26億3,036万円
- 障害者自立支援給付事業…15億7,816万円
- 生活保護法内援措置事業…15億5,678万円
- 児童手当給付事業…11億9,096万円 など

### ○安全・安心なまちづくり

- 消防事務委託事業…8億9,266万円
- 防災行政無線維持管理事業…2億6,363万円
- 消防施設整備事業…7,076万円 など

### ○産業・環境

- ごみ収集事業…5億7,680万円
- 商工振興事業…7,535万円 など

### ○教育とスポーツ・文化の振興

- 小・中学校ICT環境整備事業…5億8,619万円
- 学校給食事業…3億4,303万円
- 小・中学校体育館空調設備設置事業…1億7,617万円 など

### ○都市基盤の整備

- 武蔵引田駅北口土地区画整理事業(特別会計)…6億5,222万円
- 道路維持事業…2億2,337万円
- 秋川駅自由通路エレベーター設置事業…1億7,175万円 など

### ○その他

- 特別定額給付金給付事業…81億541万円
- 災害復旧事業…4億6,355万円
- 感染症緊急経営支援事業…1億7,682万円
- 子育て家庭応援商品券事業…1億4,219万円
- ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業…1億2,466万円 など